加古川市行政改革実行プラン
令和元年度 取組実績

令和2年8月
加古川市

行政改革実行プラン目次（長期的取組）

【重点事項】 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	職員数の適正化と計画的な採用	1	職員数の適正化と職種ごとの計画的な採用	B	総務部	1
1	職員数の適正化と計画的な採用	3	能力及び実績に基づく人事管理の徹底	A	総務部	1
2	改革による効率的な行政組織の構築	1	機構・組織の最適化	B	企画部、総務部	2
2	改革による効率的な行政組織の構築	4	庁内各組織の積極的連携	B	企画部	3

【重点事項】 2 職員のスキルアップと意識改革

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	職員のスキルアップと意識改革	1	管理監督職員研修の充実	A	総務部	3
1	職員のスキルアップと意識改革	2	職員意識の向上	A	総務部	4
1	職員のスキルアップと意識改革	3	職員の自己実現の促進	A	総務部	4
1	職員のスキルアップと意識改革	4	女性職員の活躍の推進	A	総務部	4
1	職員のスキルアップと意識改革	5	組織における法務機能強化	A	総務部	5

【重点事項】 3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	将来負担軽減のための財政計画	1	健全な財政運営の堅持	A	企画部	5
1	将来負担軽減のための財政計画	2	土地開発公社の経営健全化	A	企画部、総務部	5
1	将来負担軽減のための財政計画	5	持続可能な水道事業を実現するための資産管理	A	上下水道局	6
2	財政基盤の強化	1	臨時財政対策債を含めた市債の管理	A	企画部	6
2	財政基盤の強化	2	各種基金の目標額の堅持	A	企画部	7
2	財政基盤の強化	3	特別会計及び独立行政法人への繰出金等の見直し	A	企画部	7
3	自主財源の確保	1	ふるさと納税の推進	A	企画部、産業経済部	7
3	自主財源の確保	2	有料広告事業の拡大	A	企画部	8

【重点事項】 4 事務事業の見直し

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	事務事業の再構築による行政の効率化	18	ごみ減量の推進	S	環境部	11
2	公共施設等の最適化	1	公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進	A	企画部	14
2	公共施設等の最適化	3	公共施設の効率的な運営と活性化	F	企画部	15
3	民間活力の活用	2	指定管理者制度導入施設の見直し	A	企画部	16
3	民間活力の活用	3	窓口業務の民間委託導入の検討	B	企画部	16

【重点事項】 5 市民サービスの向上

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
2	非常時における行政機能の維持	1	非常時における行政機能の維持	A	総務部	19

【重点事項】 6 積極的な情報発信

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	積極的な情報発信	1	定住志向を促すための市の魅力発信	A	企画部	19
1	積極的な情報発信	2	市ホームページによる情報発信の充実	A	企画部	19

【重点事項】 7 市民参画による協働のまちづくりの実現

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民参画による協働のまちづくりの実現	1	広聴機能の向上と新たな広聴手段の導入	B	企画部	20

【進捗状況】

- F…取組完了。
- S…予定より進んでいる。
- A…予定通り進んでいる。
- B…予定より遅れている。
- …対象外

行政改革実行プラン目次（短期的取組）

【重点事項】 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	職員数の適正化と計画的な採用	4	技能労務職員の給与水準の適正化	B	総務部	1
2	改革による効率的な行政組織の構築	2	経営戦略担当の再構築	B	企画部	2
2	改革による効率的な行政組織の構築	3	市民センター等の機能の見直し	B	企画部	2
2	改革による効率的な行政組織の構築	5	風通しの良い職場作りに向けた業務の抜本的見直し	A	企画部、総務部	3

【重点事項】 3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	将来負担軽減のための財政計画	4	公園墓地造成事業特別会計の健全化	B	建設部	6

【重点事項】 4 事務事業の見直し

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	事務事業の再構築による行政の効率化	1	(仮称)事業評価委員会の設置	B	企画部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	2	公共的団体への委託料等の見直し	B	企画部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	3	使用料・手数料、負担金・補助金の見直し	F	企画部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	4	イベント事業の見直し	A	企画部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	8	職員駐車場の有料化	B	総務部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	9	被服貸与基準の見直し	F	総務部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	17	緊急通報システム事業の見直し	F	福祉部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	19	(高齢)障害者(児)医療費助成の見直し	F	市民部、福祉部	11
1	事務事業の再構築による行政の効率化	20	各種表彰事業の見直し	A	総務部、産業経済部	12
1	事務事業の再構築による行政の効率化	24	ウェルネス協会補助／委託事業の再検討	A	協働推進部	12
1	事務事業の再構築による行政の効率化	25	勤労者支援のあり方の検討	A	産業経済部	12
1	事務事業の再構築による行政の効率化	26	加古川まつりのあり方の検討	A	産業経済部	13
1	事務事業の再構築による行政の効率化	27	福祉バス運行事業の見直し	A	福祉部	13
1	事務事業の再構築による行政の効率化	28	消防車両の適正配置の検討	A	消防本部	13
1	事務事業の再構築による行政の効率化	29	救急体制の最適化の検討	A	消防本部	14
1	事務事業の再構築による行政の効率化	30	少年団活動への支援方法の見直し	A	教育指導部	14
2	公共施設等の最適化	4	賃借用地のあり方の検討	A	企画部、総務部	15
3	民間活力の活用	1	知的障害者総合支援センターの民間移管	F	福祉部	15
3	民間活力の活用	4	本庁舎等包括管理業務委託の検討	A	企画部、総務部	16
3	民間活力の活用	8	公設地方卸売市場のあり方の検討	A	産業経済部	17
3	民間活力の活用	9	市営住宅のあり方の検討	A	都市計画部	17
3	民間活力の活用	10	市立図書館のあり方の検討	A	教育指導部	17

【重点事項】 5 市民サービスの向上

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民の利便性の拡大	1	マイナンバーの活用による利便性の向上	A	企画部	18
1	市民の利便性の拡大	4	認定こども園の推進	F	こども部	18
1	市民の利便性の拡大	6	公民館の(仮称)コミュニティセンター化	B	企画部、市民部、協働推進部、教育指導部	18

【重点事項】 6 積極的な情報発信

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	積極的な情報発信	3	新たな情報伝達手段の導入	F	企画部	20

【重点事項】 7 市民参画による協働のまちづくりの実現

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民参画による協働のまちづくりの実現	2	協会・連盟などの事務局機能の見直し	F	企画部	20
1	市民参画による協働のまちづくりの実現	3	(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の創設	B	企画部、協働推進部	21

【進捗状況】

- F …取組完了。
- S …予定より進んでいる。
- A …予定通り進んでいる。
- B …予定より遅れている。
- …対象外

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
		課題項目	1	職員数の適正化と職種ごとの計画的な採用
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○職種ごとの採用計画を検討	○職種ごとの採用計画を策定	○採用計画の見直し	
			○採用計画に基づいた採用の実施	

※平成29年度見直し

進捗状況	B：予定より遅れています。			
令和元年度 取組実績	平成30年度から令和4年度までの5年間における中期採用計画（平成30年1月策定）をもとに、令和2年度採用に向けて単年度の採用計画を策定し、採用試験を実施しました。概ね予定通りの採用者数を確保できたものの、技術職の採用については、全国的な人手不足もあり、若干の不足がありました。			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
		課題項目	3	能力及び実績に基づく人事管理の徹底
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○より適正な人事評価制度の検討・実施			
	○成績率反映対象職員拡大の検討・実施			

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	9月及び3月に人事評価を実施し、次期の勤勉手当及び昇給へ反映させました。また、技能労務職への成績率反映については、「全国現業・公企統一闘争」において現業評議会と意見を交換し、引き続き協議を行うこととなりました。			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
		課題項目	4	技能労務職員の給与水準の適正化
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○技能労務職のあり方の検討	○技能労務職のあり方の決定	○技能労務職のあり方に基づいた人事給与制度の見直し・運用	
	○行政職給料表(2)の導入を協議			

※平成29年度見直し

進捗状況	B：予定より遅れています。			
令和元年度 取組実績	技能労務職のあり方について、関係部局と協議を行いました。技能労務職員の給与については、民間の同種の事業に従事する者との均衡を図るため、国家公務員行政職給料表（二）への移行に向けて、現業評議会と協議を行いました。			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築
		課題項目	1	機構・組織の最適化
担当	企画部、総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	29年度	30年度	元年度	2年度
	○先進事例等の調査・研究 ○本市における方向性の検討	○「(仮称)組織のあり方に関する指針」の策定	○指針に基づいた機構・組織改革の実施	
進捗状況 B：予定より遅れています。				
令和元年度取組実績	<p>「(仮称)組織のあり方に関する指針(案)」をもとに、令和2年度以降の機構改革へ向け関係部局と協議を行いました。また、総務部人事課との定期的な協議を行い、方向性のすり合わせを行いました。</p> <p>指針については、令和2年度中に策定することとしました。</p>			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築
		課題項目	2	経営戦略担当の再構築
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	29年度	30年度	元年度	2年度
	○経営戦略担当の業務やあり方を検証	○検証結果による部マネジメント機能の強化		
進捗状況 B：予定より遅れています。				
令和元年度取組実績	<p>各部におけるマネジメント機能の強化を図るため、経営戦略担当副課長を評価員とした施策・事業評価実践研修を実施し、6事業を対象に実践的な事業評価を行いました。全体の各部マネジメント機能の見直しには至りませんでした。</p>			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築
		課題項目	3	市民センター等の機能の見直し
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	29年度	30年度	元年度	2年度
	○東加古川市民総合サービスプラザの機能強化	○市民センター等の機能の見直しを検討		
進捗状況 B：予定より遅れています。				
令和元年度取組実績	<p>市民センター等の機能の見直しについて、公民館と併せて関係部局(市民部、教育指導部、協働推進部)と協議を行いました。地域と密接に関係する施設であり、公共施設等総合管理計画における個別施設の再編計画の策定に合わせて、「1-2-3市民センター等の機能の見直し」に関する結論を出すことはできないと判断しました。</p> <p>※関連する取組「5-1-6公民館の(仮称)コミュニティセンター化」、「4-2-1公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進」</p>			

※令和元年度見直し

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築
		課題項目	4	庁内各組織の積極的連携
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○会議やプロジェクトチームの効果的な運用方法を検討	○会議やプロジェクトチームの効果的な運用方法について基準を策定 ○基準の積極的活用について全庁へ周知		
進捗状況 B：予定より遅れています。				
令和元年度	8月から9月にかけて、各種会議体の個別計画策定における審議会や検討会議の設置状況を調査しましたが、運用基準の策定には至りませんでした。			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築
		課題項目	5	風通しの良い職場作りに向けた業務の抜本的見直し
担当	企画部、総務部			
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度
	○課題抽出、先進事例調査研究 ○プロジェクトチームの設置検討	○プロジェクトチームによる取組内容案の検討、全庁へ周知		
進捗状況 A：予定通り進んでいます。				
令和元年度	組織力向上プロジェクトチームを設置し、意見交換を行う検討会を月1回程度で実施しました。プロジェクトチームの活動としては、職員のコミュニケーションを活性化させるツールとしてチャットソフトを試験導入するとともに、庁内の現状を把握するための職員アンケート調査を実施しました。また、業務改善ツールとしてAI議事録作成ソフトを令和2年度から導入することとしました。			

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革
		課題項目	1	管理監督職員研修の充実
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○以下の研修を実施 ・OJT支援研修 ・OJT推進研修 ・財務研修 ・行政管理者研修 ・管理職員特別研修	○研修効果の検証と研修内容の見直し		○研修効果の検証と研修内容の見直し
進捗状況 A：予定通り進んでいます。				
令和元年度	「OJT推進・支援」、「コスト意識の向上」、「マネジメント能力の向上」等についての研修を実施しました。受講者へのアンケート結果から研修自体の満足度は高いものの、職場での実践に向けた活用度が低いものもあったことから、より効果的な研修となるよう、内容の検証と見直しを行います。			

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革
		課題項目	2	職員意識の向上
担当	総務部			
	28年度	29年度	30年度	元年度
取組スケジュール	○職員の倫理意識向上につながる効果的な手法の検討・実施	○職員の倫理意識向上につながる効果的な手法の実施		
	○提案力向上研修と連携した職員提案制度の実施			
進捗状況 A：予定通り進んでいます。				
令和元年度 取組実績	<p>各部に公務員倫理教育統括責任者及び推進責任者を設置するとともに、全ての職場に公務員倫理教育推進リーダーを設置し、令和元年度は179名に対してリーダー研修を実施しました。また、職場倫理研修を年度内に2回以上を目標に実施しました。</p> <p>また、職員の市政への参画意欲向上のために業務改善研修を実施しました。</p>			

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革
		課題項目	3	職員の自己実現の促進
担当	総務部			
	28年度	29年度	30年度	元年度
取組スケジュール	○若手職員が自身のキャリアデザインを明確化できるプログラムを策定	○若手職員が自身のキャリアデザインを明確化できるプログラムを実施		
進捗状況 A：予定通り進んでいます。				
令和元年度 取組実績	<p>主事及び主査昇格者を対象とした階層別研修において、自身のキャリアデザインを考える研修を実施しました。一部プログラムでは受講生自身の将来像をイメージしやすいよう、具体的にテーマを設定しました。</p>			

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革
		課題項目	4	女性職員の活躍の推進
担当	総務部			
	28年度	29年度	30年度	元年度
取組スケジュール	○「特定事業主行動計画」の策定			
	○計画に基づいた女性職員の活躍の推進			
	○女性職員活躍推進研修の企画・実施			
進捗状況 A：予定通り進んでいます。				
令和元年度 取組実績	<p>係長級昇格対象職員に「女性職員活躍推進研修」を実施することにより、自身が抱える不安を解消するとともに、自分自身の振り返りと今後のキャリアアップに向けた意識の醸成を図りました。</p>			

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革
		課題項目	5	組織における法務機能強化
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
	○「(仮称)法務主任者」設置の検討・調整			
	○法務能力向上のための方策を検討		○法務能力向上のための方策の検討・実施	
※令和元年度見直し				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度取組実績	<p>法務能力向上については、各部局における法的課題への対応にあたり中心的な役割を担う職員として、各部局で選出された副課長級、係長級及び主査級職員19名に対し、弁護士による法務能力向上を目的とした法務研修を5回実施しました。</p> <p>また、関西学院大学大学院司法研究科と「地域社会に必要とされる高度な法務能力を有する人材の育成」を目的とした連携協定を締結し、2019年度秋学期に職員2名を聴講生として派遣しました。</p>			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
		課題項目	1	健全な財政運営の堅持
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
	○「中期財政計画」の進行管理			
	○(必要に応じて)計画の見直し			

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度取組実績	<p>前年度決算額をベースに次年度以降の財政収支見通しを作成し、中期財政計画の進行管理を行いました。また、中期財政計画を見据えた予算編成方針のもと、子育て支援や教育環境の整備などの事業に対し、優先的に財源配分する予算編成を行いました。</p>			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
		課題項目	2	土地開発公社の経営健全化
担当	企画部、総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
	○保有土地における事業実施の可否を検証の上、活用又は処分の方針を策定			
		○方針に基づいた活用又は処分の実施		

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度取組実績	<p>「標準財政規模」に対する「対象土地の簿価総額」については、令和元年度末に皆減したため、目標である2割以下は達成しています。保有土地の有効活用については、取組方針に基づき可能性を検討しましたが、売却可能な資産の処分には至りませんでした。</p>			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
		課題項目	4	公園墓地造成事業特別会計の健全化
担当	建設部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○合葬墓地の建設、運用開始	○収支計画の進行管理	○墓地公園整備計画の抜本的な見直し	○新たな墓地公園整備計画に基づく整備
	○収支計画の策定・進行管理			
	○利用促進のためのPR活動			
※平成29年度見直し				

進捗状況	B：予定より遅れています。			
令和元年度 取組実績	<p>利用促進PRとして、一般墓地及び、合葬式墓地の随時募集についての町内会回覧、神戸新聞及びかこバスへの広告掲載を行いました。</p> <p>また、管理事務所の業務を本庁に移行して職員数を削減し、シルバー人材センターに業務委託を行うことにより、歳出削減を行いました。</p> <p>なお、墓地公園整備計画の抜本的な見直しには至りませんでした。</p>			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
		課題項目	5	持続可能な水道事業を実現するための資産管理
担当	上下水道局			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○現行水道ビジョンの目標達成度を測定し、評価・分析を実施		○新たな「水道ビジョン」の策定	○新たな「水道ビジョン」に基づく進行管理
※平成29年度見直し				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	<p>加古川市上下水道事業運営審議会において水道ビジョンの進捗状況等について審議し、令和2年度当初予算に反映させました。また、収支計画を踏まえた「加古川市水道事業経営戦略」の改定を行いました。</p>			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	2	財政基盤の強化
		課題項目	1	臨時財政対策債を含めた市債の管理
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制			
	○決算状況を見極めた臨時財政対策債の発行			
進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	<p>平成30年度決算では、中期財政計画では計上していなかった見守りカメラ等整備事業債の発行などにより、市債の発行総額では、中期財政計画に定める計画額を上回ったものの、プライマリーバランスの黒字の確保により、市債残高は減少しました。</p> <p>なお、臨時財政対策債については、決算の状況を勘案し、発行額を4億円抑制しました。</p>			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	2	財政基盤の強化
		課題項目	2	各種基金の目標額の堅持
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営			
進捗状況 A：予定通り進んでいます。				
令和元年度 取組実績	平成30年度決算時は、福祉コミュニティ基金及び公共施設等整備基金の取り崩しを行いました。各種基金とも目標額を確保することができました。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	2	財政基盤の強化
		課題項目	3	特別会計及び独立行政法人への繰出金等の見直し
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○基準の設定・見直しを行い、見直し後の基準で繰出金を運用	○見直し後の基準で繰出金を運用		
進捗状況 A：予定通り進んでいます。				
令和元年度 取組実績	上下水道局への繰出について関係部局と協議を行い、繰出対象事業の見直しを行いました。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	3	自主財源の確保
		課題項目	1	ふるさと納税の推進
担当	企画部、産業経済部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○寄附の状況を検証し必要に応じて手法を改善			
進捗状況 A：予定通り進んでいます。				
令和元年度 取組実績	ふるさと納税については、記念品を200品目から230品目に増やし受付を開始しました。刷新した記念品画像をインターネット等でのPRに活用するとともに、寄附サイトを1サイトから3サイトに増設しました。 また、企業版ふるさと納税については、制度内容についてホームページで周知しているものの、新たな寄附申し出には至りませんでした。 (歳入効果額：約2億4,700万円)			

重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
重点事項細目	3	自主財源の確保
課題項目	2	有料広告事業の拡大

担当	企画部
----	-----

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○有料広告事業の推進				
	○ネーミングライツについて、先進事例等の調査・研究	○公共施設におけるネーミングライツの導入可能性の検討			○ネーミングライツの導入可能施設の有無に関する結論

※令和元年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。
------	---------------

令和元年度 取組実績	<p>市有財産への広告掲載等により、歳入確保と歳出抑制を図りましたが、一部、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実施できなかった事業がありました。</p> <p>また、ネーミングライツの導入可能性について、他自治体の導入事例の調査研究を行うとともに、公募する際の対象施設や条件等を検討するため、民間事業者等へのサウンディングの実施するための実施要領等を作成しました。</p> <p>(歳入効果額：約720万円)</p>
---------------	--

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	1	(仮称)事業評価委員会の設置

担当	企画部
----	-----

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○(仮称)事業評価委員会設置に関する検討		○(仮称)事業評価委員会の設置		
			○妥当性・有効性・効率性等の観点による事業の評価		

※平成29年度見直し

進捗状況	B：予定より遅れています。
------	---------------

令和元年度 取組実績	<p>公開事業評価に代わる新たな評価の仕組みを試行するため、市が実施する6事業を対象に施策・事業評価実践研修を開催し、経営戦略担当副課長を評価員とした評価研修を開催しました。試行の結果、令和2年度は、加古川市行財政改革推進本部の下部組織として事業評価委員会を設置し、市のマネジメントサイクルの充実を図ることとしました。</p>
---------------	---

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	2	公共的団体への委託料等の見直し

担当	企画部
----	-----

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール			○(仮称)事業評価委員会による見直し		

※平成29年度見直し

進捗状況	B：予定より遅れています。
------	---------------

令和元年度 取組実績	<p>対象となる委託料の選定に取り組んだものの、見直しは行いませんでした。</p> <p>なお、公開事業評価に代わる新たな評価の仕組みとして施策・事業評価実践研修を試行し、令和2年度から事業評価委員会を開催することとしました。</p>
---------------	---

担当 企画部		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	3	使用料・手数料、負担金・補助金の見直し	
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
		○「(仮称)使用料・手数料のあり方に関する指針」の策定	○消費税引上げ及び使用料・手数料のあり方を踏まえた新料金制度の導入		
		○「(仮称)負担金・補助金のあり方に関する指針」の策定	○負担金・補助金のあり方を踏まえた見直しを順次実施		

※平成29年度見直し

進捗状況	F：令和元年度をもって取組を完了しました。今後は、指針に基づいた取組を実施します。
令和元年度取組実績	<p>使用料・手数料については、平成30年度に策定したガイドラインに基づき使用料等改定案を作成し、9月議会で条例改定を行いました。併せて、減免等の見直しに係る規則改正を行いました。</p> <p>補助金・負担金については、提出された補助金チェックシートの内容を整理し、団体運営費補助金を順次、事業費補助金等へ転換することとしました。</p>

担当 企画部		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	4	イベント事業の見直し	
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○イベント事業の整理・見直しを順次実施				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。
令和元年度取組実績	<p>公開事業評価に代わる新たな評価の仕組みとして試行した施策・事業評価実践研修において、イベント事業を取り上げました。集客力を高めるためにPRを強化するなど事業内容を見直し、実施する予定です。</p>

担当		総務部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
				課題項目	8	職員駐車場の有料化
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
取組スケジュール	○先進事例の調査・研究 ○原則全ての勤務地における職員駐車場有料化に関する検討	○原則全ての勤務地における職員駐車場有料化に向けた調整	○原則全ての勤務地における職員駐車場有料化の実施			
進捗状況	B：予定より遅れています。					
令和元年度取組実績	有料化した際の問題点について、他市の状況確認と関係部局との協議を行い、要綱案を整理しましたが、職員団体との協議には至りませんでした。					

担当		総務部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
				課題項目	9	被服貸与基準の見直し
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
取組スケジュール	○被服貸与基準の見直しに関する検討 ○貸与被服の検討	○被服貸与基準の見直しに向けた調整	○新たな被服貸与制度の導入			
進捗状況	F：令和元年度をもって取組を完了しました。					
令和元年度取組実績	被服貸与規則及び事務分掌規則を改正し、一部の被服を除いて貸与期間を「使用に耐える期間」とするとともに、各所属の判断で購入・貸与できるようにしたことにより、更新サイクルの延長とストックの削減による将来的なコストの削減を図ることができました。					

担当		福祉部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
				課題項目	17	緊急通報システム事業の見直し
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
取組スケジュール	○より効果的な高齢者見守り事業を検討 ○関係市町とともに事業のあり方を検討	○関係市町との調整 ○より効果的な高齢者見守り事業のあり方に関する結論	○市内高齢者や既利用者及び県内市町への事業調査を実施 ○令和2年度以降の事業の検討	○令和2年度以降の事業のあり方の検討		
進捗状況	F：令和元年度をもって取組を完了しました。					
令和元年度取組実績	他市の事例や事業者ヒアリングをもとに緊急通報システムの見直し（案）を作成し、見守り体制、利用者ニーズ、コスト面、財源面等からメリット・デメリットを整理し、2市2町で協議しました。その結果、令和2年度中に共同事業を解消し、各市町単独で緊急システム事業を実施することを決定しました。					

※令和元年度見直し

担当 環境部		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	18	ごみ減量の推進	
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○剪定枝資源化事業の実施				
	○ごみ処理手数料の見直し				
	○粗大ごみ戸別有料収集の実施に向けた検討	○粗大ごみ戸別有料収集の実施			
	○小型家電リサイクルの拡充に向けた検討	○小型家電リサイクルの拡充			
	○家庭ごみ有料化に向けた調査・研究及び検討		○家庭ごみ有料化の可否に関する結論		○家庭ごみ指定袋制度の実施に向けた啓発等の準備
○出前講座や広報などによるごみ減量の啓発					

※令和元年度見直し

進捗状況	S：予定より進んでいます。
令和元年度 取組実績	<p>各種啓発事業や冬季の剪定枝回収回数を増やしたことによって、ごみ焼却処理量が平成25年度実績と比べて21,401t（24%）減少しました。</p> <p>また、家庭からの燃やすごみを対象とした指定ごみ袋制度に関する条例が市議会で議決され、令和3年6月からの実施を決定しました。</p>

担当 市民部、福祉部		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	19	(高齢)障害者(児)医療費助成の見直し	
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
		○障害者(児)医療費助成事業(市)及び高齢障害者医療費助成事業(市)の見直しの検討	○障害者(児)医療費助成事業(市)及び高齢障害者医療費助成事業(市)の見直しに関する結論		

進捗状況	F：令和元年度をもって取組を完了しました。
令和元年度 取組実績	<p>平成30年度に決定した身体障害4級を医療費助成の対象外とする方針に基づき、関係団体との協議やパブリックコメントを実施し、令和元年12月議会で条例を改正しました。改正内容について、令和2年1月から2月にかけて、対象者や市民に周知を行い、令和2年7月から新制度をスタートします。</p>

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
		課題項目	20	各種表彰事業の見直し
担当	総務部、産業経済部、関係部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	/		○表彰制度の見直しの検討	→
			○表彰制度の見直し	→

※令和元年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	対象者が兵庫県の各種表彰制度に含まれていること等を踏まえ、加古川市善行者表彰を廃止するとともに、加古川市民さわやか賞の対象範囲をより明確にするために、「ものづくり」分野を追加しました。また、加古川市功労者表彰について、市の常勤職員の規定を見直すとともに、常勤特別職の表彰基準を明確化しました。			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
		課題項目	24	ウェルネス協会補助／委託事業の再検討
担当	協働推進部			
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度
	○市、協会、指定管理者の実施する事業の内容について精査・検討	○協会が実施すべき事業、指定管理者が実施すべき事業等の仕分け	○指定管理の指定事業とすべき事業以外の事業について、実施主体及び実施方法を変更	→
				○指定管理の指定事業にすべき事業については、令和6年度からの指定管理者更新に合わせて業務に組み込む

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	ウェルネス協会が実施する自主事業、受託事業と類似する各公共施設の指定管理者が実施する自主事業や、市が実施する関連事業について、その目的、対象の重複、競合による効果度、実施方法や費用対効果の妥当性等について整理し、比較検討しました。			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
		課題項目	25	勤労者支援のあり方の検討
担当	産業経済部			
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度
	○勤労者支援制度について、他市町の取組を調査	○勤労者支援のあり方を協議、今後の支援方法の決定	/	/

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	勤労者住宅資金融資については、令和元年度は3件の新規融資申込があり利用者が増加しました。また、2市2町及び近畿労働金庫東播加古川支店との協議により、令和2年度から償還期間を35年から40年に延長しました。			

担当		産業経済部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
				課題項目	26	加古川まつりのあり方の検討
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
	○今後の課題の洗い出し ○増加する開催費用の試算	○課題解決策の検討、実施				
進捗状況 A：予定通り進んでいます。						
令和元年度 取組実績	次年度、花火大会を実施した場合における開催費用の試算を行うと同時に、今後想定される課題を整理しました。					

担当		福祉部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
				課題項目	27	福祉バス運行事業の見直し
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
	○他市事例等の調査・研究 ○本市における方向性の検討	→	○令和4年度以降の事業の方向性の決定			
進捗状況 A：予定通り進んでいます。						
令和元年度 取組実績	平成6年度から30年度の運行回数、行き先（市内、市外、県外）、利用者種別（高齢者、障がい者、その他一般）、年間走行距離について、利用状況の分析を行いました。					

担当		消防本部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
				課題項目	28	消防車両の適正配置の検討
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
	○加古川市消防車両等の更新及び仕様等に係る作業部会による検討	○作業部会の検討結果を踏まえた方針・更新計画の策定				
進捗状況 A：予定通り進んでいます。						
令和元年度 取組実績	令和元年9月から年度末にかけて6回の作業部会を開催し、消防車両等の耐用年数、配置、仕様、運用、予算の平準化並びに軽減に関する検討と報告を行いました。					

担当		消防本部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
				課題項目	29	救急体制の最適化の検討
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
	○救急体制の試行運用の方針、計画を策定。	○試行運用後、検証結果を踏まえた救急車両の適正配置(案)及び運用体制の方針策定				
進捗状況 A：予定通り進んでいます。						
令和元年度	<p>救急体制の試行運用に係る要領を策定し、3分署の救急車両について3か月間、19時から22時までの時間で中央消防署及び東消防署への移動配備を行い、試行運用の検証に必要なデータを収集しました。</p>					

担当		教育指導部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
				課題項目	30	少年団活動への支援方法の見直し
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
	○事業の見直しについて検討 ○関係団体との調整	○新たな支援方法の決定 ○関係団体との調整				
進捗状況 A：予定通り進んでいます。						
令和元年度	<p>少年団指導者協議会と協議を行い、団員及び指導者の減少に伴う限られた指導者での事業実施が課題となっていることを把握するとともに、高校生や大学生等によるジュニアリーダーの育成による活動の活性化が必要であるとの意見をいただきました。 また、県内各市の子ども会担当課に調査票を送付し、支援方法等の実態調査を行いました。</p>					

担当		企画部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	2	公共施設等の最適化
				課題項目	1	公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○公共施設等に関する方針・計画を策定	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進				
進捗状況 A：予定通り進んでいます。						
令和元年度	<p>スポーツ施設及び市役所周辺施設等以外の施設について再編計画を策定しました。また、市役所周辺施設等再編計画について、時点修正のための一部改正を行いました。</p>					

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	2	公共施設等の最適化
		課題項目	3	公共施設の効率的な運営と活性化
担当	企画部、関係部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
		○公共施設の効率的な運営と活性化に関する調査・研究・検討		○調査・研究を踏まえた結論
2年度				

進捗状況	F：令和元年度をもって取組を完了しました。			
令和元年度取組実績	<p>全庁的な使用料等の改定の取組と合わせて、各施設所管課において開館時間や使用方法等の見直しを行った結果、地域産業振興センターの開館時間等を令和2年4月から変更する条例改正を行いました。</p> <p>今後も、利用ニーズに即した効率的な運用となるよう、随時見直しを行うこととします。</p>			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	2	公共施設等の最適化
		課題項目	4	賃借用地のあり方の検討
担当	企画部、総務部、関係部			
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度
	○賃借用地の調査	○個別の方針決定	○方針に基づいた買取等の実施	
5年度				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度取組実績	<p>調査対象の選定作業を行うとともに、個々の賃借用地における賃借の妥当性等について、関係部署にヒアリングを実施しました。</p>			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	3	民間活力の活用
		課題項目	1	知的障害者総合支援センターの民間移管
担当	福祉部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○移管に係る条件整理	○指定管理者更新	○移管手続	○施設運営を民間事業者へ移管
2年度				

※平成29年度見直し

進捗状況	F：令和元年度をもって取組を完了しました。			
令和元年度取組実績	<p>事業者の公募、審査を経て決定した優先交渉権者と12月に契約を締結しました。令和元年度第4回市議会でも加古川市立知的障害者総合支援センターの設置及び管理に関する条例の廃止と市有財産の譲与が議決され、令和2年4月から民間事業者による運営が開始されることとなりました。</p> <p>(歳出効果額：約2,800万円)</p>			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	3	民間活力の活用
		課題項目	2	指定管理者制度導入施設の見直し
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
取組スケジュール	○委員会による施設ごとの評価			
	○(必要に応じて)施設の運営形態の見直し			
進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度取組実績	<p>指定管理者選定評価委員会により、令和元年度は7施設（加古川運動公園陸上競技場、加古川市立総合体育館、加古川市ウォーキングセンター、加古川市立地域産業振興センター、加古川市立しろやま農業研修センター、加古川市見土呂フルーツパーク、加古川市立つつじ園）について評価を実施するとともに、令和元年度末に指定期間が終了する2施設について、指定管理者を選定しました。</p> <p>また、加古川市総合福祉会館について、令和2年度から利用料金制とすることとし、条例改正を行いました。</p>			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	3	民間活力の活用
		課題項目	3	窓口業務の民間委託導入の検討
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
取組スケジュール	○窓口業務の民間委託導入に関する調査・研究	○窓口業務の民間委託導入に関する検討	○窓口業務の民間委託導入の可否に関する結論	
進捗状況	B：予定より遅れています。			
令和元年度取組実績	<p>窓口業務を所管する関係課に調査を行い、民間委託の導入に対する課題の把握を行いました。が、導入の可否に関する結論には至りませんでした。</p>			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	3	民間活力の活用
		課題項目	4	本庁舎等包括管理業務委託の検討
担当	企画部、総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
取組スケジュール	○包括管理業務委託導入に関する調査・研究			
				○包括管理業務委託導入の可否に関する結論
※令和元年度見直し				
進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度取組実績	<p>包括発注を行っている芦屋市への視察を実施し、包括管理業務委託を導入した場合のメリット・デメリットの検討を行うとともに、視察の結果を踏まえ、全庁的に導入の可能性について関係課と協議を行いました。</p>			

担当		産業経済部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	3	民間活力の活用
				課題項目	8	公設地方卸売市場のあり方の検討
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○施設適正規模・集約可能性の検討	○整備方針決定 ○新たな運営形態に向けた検討及び関係者協議	○場内事業者との調整 ○施設適正規模・整備方針を踏まえた整備計画の策定	○整備計画に基づく再整備に向けた場内事業者との調整 ○余剰見込地に係るサウンディング型市場調査	○卸売市場の今後の方向性の整理及び方針の決定 ○方針決定に基づき、場内事業者との調整・協議	

※令和2年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。					
令和元年度 取組実績	<p>卸売市場再整備に向け、場内事業者との調整を図るとともに、サウンディング型市場調査を実施しました。</p> <p>しかしながら、場内の青果卸売業者が令和元年9月に事業を停止したため、新たな事業者の入場を最優先に捉え、県下をはじめ関係企業への打診・調整を図るとともに、令和2年2月から3月に広く事業者を公募しました。</p>					

担当		都市計画部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	3	民間活力の活用
				課題項目	9	市営住宅のあり方の検討
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
	○加古川市住生活基本計画の策定 ○加古川市公営住宅等長寿命化計画の策定	○市営住宅の効果的な管理手法の検討				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。					
令和元年度 取組実績	<p>加古川市住生活基本計画、公営住宅等長寿命化計画、住宅確保要配慮者向け賃貸住宅供給促進計画の3計画について、関係課との協議や計画策定委員会での意見聴取、パブリックコメント等を実施し、令和2年3月に策定しました。</p>					

担当		教育指導部		重点事項	4	事務事業の見直し
				重点事項細目	3	民間活力の活用
				課題項目	10	市立図書館のあり方の検討
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
	○県下及び全国的な導入状況の調査 ○取組スケジュールの検討 ○再編計画の策定	○管理手法の検討 ○個別施設計画の策定				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。					
令和元年度 取組実績	<p>窓口業務委託及び指定管理者制度について、兵庫県下及び全国の導入実績、メリット・デメリットについて調査するとともに、今後の取組スケジュールについて検討しました。</p> <p>また、加古川市公共施設等総合管理計画に基づく再編計画を令和2年3月に策定し、市立図書館の今後の方向性を決定しました。</p>					

担当		企画部		重点事項	5	市民サービスの向上
				重点事項細目	1	市民の利便性の拡大
				課題項目	1	マイナンバーの活用による利便性の向上
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○マイナンバーの新たな活用方法に関する調査・研究	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討 ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用			→	
進捗状況 A：予定通り進んでいます。						
令和元年度 取組実績	令和元年7月からマイナポータルを活用した介護ワンストップサービスを開始しました。また、「マイナンバーカード交付円滑化計画」及び「マイキーID設定支援計画」を策定し、令和2年1月から市役所新館1階に特設窓口を設置し、マイキーID設定支援を行っています。					

担当		こども部		重点事項	5	市民サービスの向上
				重点事項細目	1	市民の利便性の拡大
				課題項目	4	認定こども園化の推進
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○(仮称)しかたこども園の設置に向けた調整 ○(仮称)川西こども園の実施設設計 ○(仮称)東神吉こども園の設置に向けた調整	○(仮称)しかたこども園の開園 ○(仮称)川西こども園の建設工事 ○(仮称)東神吉こども園の実施設設計	○平成2年度以降に認定こども園化する園について、調整・検討 ○(仮称)川西こども園の開園 ○(仮称)東神吉こども園の建設工事	○(仮称)東神吉こども園の開園	→	
進捗状況 F：令和元年度をもって取組を完了しました。						
令和元年度 取組実績	東神吉こども園の建設工事は、令和元年10月に完了し、11月から新園舎での教育・保育を実施しています。なお、令和2年度以降の公立幼稚園・保育所のあり方については、令和2年4月を初年度とする第二期加古川市子ども・子育て支援事業計画を策定し、当該計画に定めるニーズ量や教育・保育の利用状況、令和元年10月から施行された幼児教育・保育の無償化の影響を踏まえ、令和2年度に策定する予定です。					

担当		企画部、市民部、協働推進部、教育指導部		重点事項	5	市民サービスの向上
				重点事項細目	1	市民の利便性の拡大
				課題項目	6	公民館の(仮称)コミュニティセンター化
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
		○(仮称)コミュニティセンター化の調査・研究・検討			→	
進捗状況 B：予定より遅れています。						
令和元年度 取組実績	「1-2-3市民センター等の機能の見直し」と併せて、関係部局と協議を行い、課題の掘り起こしや共通認識に繋げることはできたものの、地域と密接に関係する施設であり、「4-2-1公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進」に係る再編計画の策定に合わせて「5-1-6公民館の(仮称)コミュニティセンター化」に関する結論を出すことはできないと判断しました。					

※令和元年度見直し

		重点事項	5	市民サービスの向上
		重点事項細目	2	非常時における行政機能の維持
		課題項目	1	非常時における行政機能の維持
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
	○各所属において職員参集体制を確認		○各所属において非常時優先業務の洗い出し・決定	○各所属において非常時優先業務の確認・見直し

※平成30年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	<p>災害対策本部設置時における各所属の業務の見直しを行い、配備体制を修正するとともに、「加古川市メール配信システム」を活用した訓練配信を行いました。</p> <p>また、「加古川市災害時受援計画」の策定検討にあたり、非常時優先業務の確認、見直しについて各所属へ照会し、受援対象となる業務を選定しました。</p>			

		重点事項	6	積極的な情報発信
		重点事項細目	1	積極的な情報発信
		課題項目	1	定住志向を促すための市の魅力発信
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
	○イメージアップにつながる情報発信	○定住促進に向けた情報発信の手法の検討 ○転入者・転出者へのアンケートの実施	○定住促進に向けた情報発信 ○アンケート結果を施策に結び付ける手法の検討	○転入者・転出者へのアンケートの実施

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	<p>広報やSNS等を活用したPRに継続して取り組むとともに、令和元年10月に新聞折込による別冊広報を発行しました。</p> <p>また、専門家によるシティプロモーション支援業務を実施し、シティプロモーションの取組方針を策定するとともに、情報発信に関する職員研修を3回開催しました。</p>			

		重点事項	6	積極的な情報発信
		重点事項細目	1	積極的な情報発信
		課題項目	2	市ホームページによる情報発信の充実
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	2年度			
	○ホームページ情報発信ガイドラインの策定に向けた調査・研究 ○オープンデータの公開に向けた調査・研究、ニーズの把握	○ホームページ情報発信ガイドラインの策定 ○オープンデータの公開	○ホームページ利用に関するアンケートの実施 ○公開データ拡充の検討・実施	○ホームページ情報発信ガイドラインの改訂

※平成30年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
令和元年度 取組実績	<p>プロポーザル方式により加古川市ホームページCMS構築業務委託を締結し、令和元年12月に市ホームページをリニューアルしました。</p> <p>オープンデータについては、随時オープンデータカタログサイトで公開するとともに、他団体の取組状況の調査や国関係機関及び学生等との意見交換を行い、ニーズを把握しました。</p>			

担当		企画部		重点事項	6	積極的な情報発信
				重点事項細目	1	積極的な情報発信
				課題項目	3	新たな情報伝達手段の導入
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○新たな情報伝達手段の調査・研究・検討 ○情報伝達に関する満足度アンケートの実施				○新たな情報伝達手段の導入	

進捗状況	F：令和元年度をもって取組を完了しました。
令和元年度取組実績	Instagramの活用について、民間事業者と協力して市民が投稿した情報を活用したイベントを開催し、フォロワー数の大幅増に繋げることができました。 また、令和2年4月から「ひょうごイーブックス」への広報掲載、LINE公式アカウントによる情報発信を開始しました。

担当		企画部		重点事項	7	市民参画による協働のまちづくりの実現
				重点事項細目	1	市民参画による協働のまちづくりの実現
				課題項目	1	広聴機能の向上と新たな広聴手段の導入
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○インターネット市民モニター制度の調査・研究 ○要望・提案から施策へ反映させる仕組みの検討	○インターネット市民モニター制度の導入	○「市民の声」の公表に向けたガイドラインを策定	○広聴手段に対するアンケート ○「市民の声」の公表	○新たな広聴手段・手法の調査・研究	

進捗状況	B：予定より遅れています。
令和元年度取組実績	令和2年度に「市民の声」システムの改修を行うこととし、改修に向けた調査研究を行いました。

担当		企画部		重点事項	7	市民参画による協働のまちづくりの実現
				重点事項細目	1	市民参画による協働のまちづくりの実現
				課題項目	2	協会・連盟などの事務局機能の見直し
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○市が事務局事務を担う妥当性に関する調査・研究 ○市が事務局事務を担う妥当性に関する基準の策定	○基準に基づいた見直し		○見直しの検討を踏まえた各団体との協議、事務局の移管		

※平成29年度見直し

進捗状況	F：令和元年度をもって取組を完了しました。
令和元年度取組実績	各団体所管課に対して取組状況の報告を求め、チェックリストに基づき、適切な事務の執行を促しました。 なお、令和元年度は事務局の移管はありませんでした。

		重点事項	7	市民参画による協働のまちづくりの実現
		重点事項細目	1	市民参画による協働のまちづくりの実現
担当		企画部、協働推進部、関係部		
		課題項目	3	(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の創設
取組スケジュール	28年度			
	29年度	○(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の検討・調整	→	○(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の創設
			30年度	元年度
				2年度
進捗状況		B：予定より遅れています。		
令和元年度 取組実績	<p>新たな制度の枠組みについて、対象となる補助金制度を所管する関係課等と協議を重ねましたが、新制度の運用面において、さらなる効率的、効果的な手法を検討する必要があるため、引き続き令和3年度からの制度開始に向けて協議を続けることとしました。</p>			